

先月号で「国立ファームが自信を持ってお勧めする篤農家百選」を作り、マスコミに尊敬される百姓を紹介してもらったことよってカリスマ篤農家を創りあげることも重要な農業改革に繋がるのではないかと提案させていただきました。

すいません！ これも当然進めませんが、僕も元マスコミの人間として、というよりは、元バラエティ番組のディレクターとしてテリー伊藤の弟子を自負する僕としては主観が強すぎたことに気付きました。

真面目すぎるんです。面白みに欠けているんです。僕たちが真面目に農業を考えて真面目に農業をアピールしたいと思えば思うほど、非農業者たちとの温度差が広がってしまっんです。農業に興味のない人たちに熱く語れば語るほど引かれてしまっんです。だからここは一步引いて客観で考えるべきなんです。

真面目なNHKの番組も当然大切なんです、視聴率が取れて農業に興味のないような大多数の若者たちに農業を楽しくアピールするために、バラエティ番組や軽くてちょっとお下品な雑誌で注目を浴びるような面白系の百姓が必要なんです。硬い番組で真面目に法律を語っていた弁護士はマイナーメジャーになれても、バラエティで何でもやった橋下

弁護士のようなメジャーな弁護士にはなれません。弁護士の仕事をしない橋下弁護士の是非は別問題で、彼の存在によって弁護士を目指す若者が増えたことは事実でしょう。

そこで、バラエティでも引つ張りだこになりそうな面白系・変人系・美男美女系・オカルト系・拝金主義系などインパクトがあり、なおかつベシヤリ（しゃべり）の立つ農業生産者をマスコミ関係者に紹介していくためのサイト「面白百姓百選」を立ち上げたいと考えています。

ヒール宮井さん！ 長沼町の宮井能雅さん！ 読んでくれてありがとうございます！ お会いしたこともないのに大変失礼なのですが、あなたの出番なんです。宮井さんのキャラなので怒らずに笑ってけると確信して申し上げます。

宮井さんは面白すぎます。お笑いの番組の制作者にとって「面白い」の一番重要な要素は「バランスが悪い」なんです。宮井さんのコラムを読ませていただくと、左翼思考者なじる街官車に乗った超右翼さんのようです。宮井さんの発言すべての方向性に僕自身は賛同です。だけど「誤」を逆にしても絶対に「正」になるとは限らないでしょ、なのに間違っている農民の逆をすることはすべて正しいと主張する。例えば「GM作物

に反対することが間違っているGM作物を生産することが絶対に正しい」なのに「H」を使う宮井さんの無謀な決めつけは無茶すぎます。

と言う自分も、AV時代は「AV業界は間違っている。よって真逆なことをしている自分が正しい」という論法のコラムを連載してました。なので宮井さんの竹を割ったようなコラムが大好きです。

宮井さんのキャラと実績と知識はマスコミに絶対ウケます。『農業経営者』以外の農業系のマスコミにはかなりキツイと思いますが、バラエティ系には絶対ウケる自信がありますので、ぜひとも国立ファームでマネジメントさせてください。

何で僕が、自分の会社もままならないのに、農業界のためにカリスマ百姓を創りあげようとしているのかと言うと、国立ファームが黒字化したときに僕が農業界を代表するカリスマにされちゃうからなんです。マスコミが農業系の取材を僕に集中させてくるのが予想できちゃうんですよ、嫌でしょ！ 宮井さん。家庭菜園程度で、まともに生産ができない僕に農業界の代表かのように農業を語られるのは。という事で近々、広報を連れて取材に伺いますので、よろしくお願致します。

国立ファーム有限公司

高橋がなりの

アゲツのオサ田

~早く「虎」に変わるんだ！~

第20回

ヒール宮井さん。「面白百姓百選」に登録させてください！